

## 広域公民・連携 の在り方示す

東北PPP推進協  
が新春特別講演会

東北PPP推進連絡協議会  
は17日、仙台市の東北学院大  
学ホーイ記念館ホールで第15  
回新春特別講演会を開いた。二  
写真。「対流促進型国土形成  
めざす東北の広域連携・公民  
連携を探る」をテーマに、鈴  
木貴典内閣府PPP/PFI  
推進室審議官と佐竹佳典東北  
経済産業局長、永井春信東北  
農政局長、西村拓東北地方整  
備局長がPPPの現状とこれ  
からの在り方を紹介した。



講演会では、鈴木氏が「P  
PP/PFIにおける最近の  
動向など」広域連携・多分野  
連携の推進」と題し、第1  
回PPP/PFI事業優良事  
例表彰で大臣賞を受賞した宮  
城県上下水道一体官民連携運  
営事業を例に、分野横断の重  
要性などを解説しつつ「官民  
それぞれの得意分野を生かし  
て進めていくことが肝要だ」  
と語った。

佐竹氏は「これからの東北  
地域の発展に向けて」をテー  
マに、モビリティ産業の進  
展や産業団地整備計画など東  
北地域が持つポテンシャルを  
紹介しながら、地域協働プラ  
ットフォームの創造などにつ  
いて説明した。

永井氏は「東北農業の持続  
的な発展に向けて」農業イン  
フラの保全管理における民間  
事業者との連携」をテーマ  
に、老朽化や管理体制のせい  
弱化が課題となっている農業  
インフラの保全管理の現状や  
包括的民間委託の試行事例を  
紹介した。

西村氏は「東北の未来をつ  
くる社会資本整備」東北地方  
整備局関連の施策と取り組み  
」と題し、あらゆる関係者  
が協働して行う流域治水や活  
用が進むPark-PFI  
(公募設置管理制度)など、  
管内におけるPPPの取り組  
みを解説した。